臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	補中益気湯を用いた骨盤臓器脱に対する保存的治療の臨床的改善要因に関する後ろ向き観察研究
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学　　産科婦人科学　　髙木　弘明
研究参加拒否 申込受付期間	2026年11月30日までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026年12月31日
対象者	2015年1月～2025年12月までの間に、当院産婦人科で骨盤臓器脱に対して保存的治療を受け、補中益気湯が処方された方を対象とします。
当該研究の意義・目的	今回の研究は、骨盤臓器脱に対して補中益気湯を用いた保存的治療を受けた患者を対象として、治療による臨床的改善の状況を明らかにするとともに、治療効果と関連する臨床的因子を明らかにすることです。
方法および研究で利用する試料・情報の取得方法	本研究は、2015年1月から2026年12月までに金沢医科大学病院において、骨盤臓器脱に対して補中益気湯を用いた保存的治療を受けた患者さんの診療録（電子カルテ）から、年齢、BMI、骨盤臓器脱の種類およびPOP-Q stage、漢方医学的所見（証）、補中益気湯の使用状況、ペッサリー使用の有無、治療に対する臨床的改善の程度、治療後の経過等の情報を収集し、得られたデータから補中益気湯による治療後の臨床的改善の状況および治療効果に関連する臨床的因子を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。診療録（電子カルテ）により、上記期間中に得られた診療情報を本研究のために使用させていただきます。 研究で利用する情報には、診療録に記録された診察所見、治療内容、治療後の経過等が含まれます。 得られた研究データは、金沢医科大学の学内規程等に従って適切に保管し、所定の保管期間終了後、適切な方法により破棄します。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。 研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への試料・情報の提供又は利用	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反と資金に	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則っ

ついて	て、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。この研究に必要となる資金はありません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院　産科婦人科学　髙木　弘明 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ：（代表）076-286-3511　内線　23340

作成日：2026 年 9 月 29 日